

令和4年度市民活動団体実態調査（案）

赤字：懇話会委員の意見を反映

- 調査対象：わこらぼ（市民協働推進センター）登録団体66団体、
ボランティアセンター登録団体39団体 計96団体（9団体重複のため）
- 調査・回答方法：登録団体へアンケートをメール送付または Google フォームを使用
- 調査時期：年度内（予定）
- 目的：協働指針改定にあたり、市民意識を把握するひとつの手段として実施する
またわこらぼ（市民協働推進センター）について、現状の把握及び今後の活用
性について分析する

質問事項

■貴団体について伺います

1. 構成員の主な年齢層を選んでください

- (1)20代未満 (2)20代 (3)30代 (4)40代 (5)50代 (6)60代 (7)70代以上

2. 活動頻度を選んでください

- (1)週5日以上 (2)週3～4回 (3)週1～2回 (4)月2～3回 (5)月1回
(6)2ヶ月に1回 (7)半年に1回 (8)不定期 (9)活動していない
(10)その他（ ）

3. 活動の主な情報発信方法を選んでください(複数回答可)

- (1)チラシ・ポスター (2)広報わこら (3)ホームページ (4)ブログ (5)メール
(6)Facebook (7)Twitter (8)Instagram (9)YouTube (10)LINE (11)TikTok
(12)何もしていない (13)その他（ ）

4. 活動の主な資金源を選んでください(複数回答可)

- 会費/事業収入/寄附金・協賛金/補助金・助成金/委託料/クラウドファンディング/
その他（ ）

5. 活動に関して現在どのような課題がありますか（複数回答可）

・人について(複数選択可)

- (1)会員の減少、不足
(2)リーダー、役員不足
(3)会員の高齢化

- (4)後継者不足、育成が難しい
- (5)特に課題はない
- (6)その他 ()
- ・場所について(複数回答可)
 - (1)身近に活動場所がない
 - (2)活動拠点や施設が不足している
 - (3)活動場所はあるが、早い時期での予約する必要がある
 - (4)備品の保管場所がない
 - (5)利用料が高い
 - (6)活動に必要な設備がない
 - (7)特に課題はない
 - (8)その他 ()
- ・お金について(複数回答可)
 - (1)活動資金が不足している
 - (2)助成金等の獲得が難しい
 - (3)特に課題はない
 - (4)その他 ()
- ・情報発信について(複数回答可)
 - (1)市民等に活動が認知されていない
 - (2)団体や活動のPR が難しい
 - (3)活動を広める方法がわからない
 - (4)SNS 等の活用が不十分
 - (5)特に課題はない
 - (6)その他 ()
- ・専門性について(複数回答可)
 - (1)活動にあたっての専門知識が不足している
 - (2)相談相手やアドバイスを受ける相手がいない
 - (3)特に課題はない
 - (4)その他 ()
- ・組織について(複数回答可)
 - (1)活動がマンネリ化している
 - (2)一部のメンバーしか活動していない
 - (3)経理がうまくいかない
 - (4)社会的信用が得られない
 - (5)会議やイベントなどを進めるのが難しい
 - (6)他団体との交流や情報交換の機会不足

(7)特に課題はない

(8)その他 ()

6. 普段、話し合いや作業などの活動はどこで行っていますか (複数回答可)

(1)メンバーの自宅等

(2)コミュニティセンター、地域センター

(3)わこらぼ (市民協働推進センター) 交流スペース

(4)公民館

(5)自治会集会所

(6)喫茶店・コーヒーショップ・ファミリーレストランなど

(7)その他 ()

■わこらぼ (市民協働推進センター) について伺います

7. わこらぼ (市民協働推進センター) を知っていますか

はい (設問7に進んでください) / いいえ (設問10に進んでください)

8. 市庁舎6階にある交流スペースを利用していますか

利用している/利用したことがある/利用していない

9. <7で「利用していない」と回答した方にお聞きします>

利用していない理由を選んでください (複数回答可)

(1)交流スペースの存在を知らないから

(2)交流スペースの利用方法を知らないから

(3)どこにあるか知らないから

(4)他に活動場所があるため利用する必要がないから (普段利用場所:)

(5)駅から遠いから

(6)土日祝日や夜間の使用ができないから

(7)予約できないから

(8)狭いから

(9)その他 ()

10. わこらぼ (市民協働推進センター) で役に立った支援を教えてください (複数回答可)

(1)活動や協働等の相談

(2)交流スペース

(3)印刷機

(4)備品の利用 (ラミネーター、裁断機、紙折り機等)

- (5)備品の貸出し（アンプセット、プロジェクター、スクリーン等）
- (6)メールボックス
- (7)レンタルボックス
- (8)パンフレットラック
- (9)交流スペース内チラシ掲示
- (10)広報支援（広報わこう『きらり☆わがまち NPO』への掲載）
- (11)広報支援（わこらぼ通信への掲載）
- (12)広報支援（SNSでのシェア、リツイート）
- (13)ホームページ、SNS、わこらぼ通信、メールマガジン等の情報発信
- (14)みんなのわこらぼまつり内みんなの活動マルシェ
- (15)市民活動団体交流会
- (16)わいわいサロン、講座、セミナー
- (17)その他（ ）

1 1. わこらぼ（市民協働推進センター）に求める機能は何ですか（複数回答可）

- (1)活動に対する補助金等財政支援
- (2)活動に必要な貸出機材や備品の提供
- (3)活動の場の提供
- (4)市民が市民活動を体験できる場や機会の提供
- (5)市民活動への参加や理解を促すための広報・普及啓発
- (6)他団体との情報交換・交流の場の提供、地域でのネットワークづくり
- (7)地域の企業・大学・機関等との仲介機能
- (8)庁内 関係部署へのコーディネート、仲介機能
- (9)専門知識（会計、法律、制度等）やノウハウの提供
- (10)活動や組織運営に関するアドバイス、相談
- (11)人材バンク
- (12)その他（ ）

1 2. わこらぼ（市民協働推進センター）のホームページ（@わこらぼ）、SNS等を見たことがありますか（複数回答可）

- (1)ホームページを見たことがある
- (2)Twitterを見たことがある
- (3)Facebookを見たことがある
- (4)YouTubeを見たことがある
- (5)見たことがない

13. 団体同士の交流会やワークショップ等を開催する場合、参加に都合のよい日程を選んでください（複数回答可）

平日日中/平日夜/土日日中/土日夜/その他（ ）

■協働について伺います

協働とは…異なる組織などが相互に理解し、自立した対等なパートナーとしての立場で、共通の課題や目標に向けてそれぞれの特性を発揮しながら協力して取り組むこと

14. これまで市と協働で事業を実施したことはありますか（複数回答可）

実行委員会/共催/後援/協定/協働運営/受託/事業協力/協働提案制度/財政的補助/
行ったことがない/その他（ ）

15. 市と協働でまちづくりを行うことについてどのように思いますか(複数回答可)

- (1)積極的に関わっていききたい
- (2)ニーズや方向性が合えば関わっていききたい
- (3)興味がない
- (4)その他（ ）

16. 協働における市の課題だと思うことは何ですか（複数回答可）

- (1)協働への関心が低い
- (2)市民活動団体に関する理解、知る機会の不足
- (3)市政やまちづくりに関する情報発信の不足
- (4)協働にふさわしい事業が少ない
- (5)特にない
- (6)その他（ ）

17. 和光市役所以外で協働し活動している（したことがある）相手を選んで下さい(複数回答可)

市民活動団体/自治会/地区社会福祉協議会/学校/商工会/民間企業/社会福祉協議会/
和光市役所以外の行政/その他（ ）/特にない

18. 和光市役所以外でどのようなパートナーと協働したいですか(複数回答可)

市民活動団体/自治会/地区社会福祉協議会/学校/商工会/民間企業/社会福祉協議会/
和光市役所以外の行政/その他/協働は望まない

19. そのほかに何かご意見等ありましたらご記入ください

()

アンケートは以上です。ありがとうございました。